

新時代の都心づくりを 皆さんと一緒に考えていきたい

数年前、一枚の古い写真を目にする機会がありました。それは、大正初期に撮影した札幌の市街地の写真です。古めかしい木造家屋が立ち並び、広々とした大通公園が西に向かつて延びており、その後の街の発展をイメージさせるものでした。

大正初期而言えば、今から九十年ほど前。この間、人口の急増や経済の成長に伴い、札幌の都心は大きく変化してきました。現在の市役所から見える大通公園は、両脇の高いビルに挟まれて、当時と比較すると、狭くなったような錯覚を起すほどです。そして、そうした都心部の変遷に思いを巡らせる時、私はいつも、百年後の札幌の街並みをも思い描く

のです。

ご紹介した通り、市では都心まちづくり計画に沿った長期的な視点で、都心の魅力と活力を高めるまちづくりを進めています。都心は、その街の魅力と特徴を凝縮したものであるべきです。私はその根底に「環境」と「文化」を据えたいと考えました。

具体的には、駅前通、大通、創成川通、北三条通という四つの骨格軸を中心とした拠点づくり、空間づくりを描いています。また、市民一人ひとりの生活や考え方が多様化する中、消費、娯楽、居住、ビジネスなど、さまざまな面で自由な選択ができるような都心にしたいと考えています。こうした新しい時代の都心づくり

を着実に進めていくためには、市民、企業、商店街組織、NPO、行政などさまざまな主体がそれぞれの役割を分担しながら、協働で取り組んでいく必要があります。それにはまず、まちづくりの目標や方針を明確化するなど、効果的に事業を展開していくための環境づくりが欠かせません。

今回の増刊号では、そのきっかけとするために、都心の将来像をはじめ、関係の方々の声や今後の課題などを紹介しています。お読みになった皆さんにも、ぜひ「世界都市さっぽろ」の顔となる都心とはどうあるべきか、都市生活の魅力にあふれた都心とはどのようなものか、一緒に考えていただきたいと思います。



札幌市長 桂 信雄

本誌に対するお問い合わせは

- 都心まちづくり計画について
企画調整局
都心まちづくり推進室
☎211-2692
- 都心交通について
企画調整局
総合交通対策部都心交通担当課
☎211-2254
- 札幌駅前通地下歩行空間について
企画調整局
総合交通対策部施設計画担当課
☎211-2492
- 創成川通連続アンダーパスについて
建設局土木部街路課
☎211-2622
- 北口8・3地区について
市民局男女共同参画推進室
男女共同参画課
☎211-2962
- 都心部子供関連複合施設について
教育委員会総務部配置計画担当課
☎214-4507

札幌市ホームページ

<http://www.city.sapporo.jp/city/>

Eメールアドレス

kohokakari@somu.city.sapporo.jp

ご意見・ご感想をお寄せください

この冊子をご覧になった皆さんの自由なご意見・ご感想をお待ちしています。添付のはがき(料金受取人払い)をご利用ください。封書やファクス(FAX218-5161)、Eメール(上記アドレス)でも結構です。封書・ファクス・Eメールの場合は、住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号を記入し、〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 市役所広報課までお送りください。平成15年1月31日(金)消印有効)までにご意見・ご感想をお寄せいただいた方の中から抽選で30人に特製ウイズユーカード(1,100円分)を差し上げます。お寄せいただいた声は、今後の関連施設の参考にさせていただきます。